

はじめに

商業統計調査は、全国の商業を営む全商店を対象として、商店数、従業者数、年間販売額等について業種別、規模別、地域別、流通段階別等を把握し商店の分布状況や販売活動の実態を明らかにすることを目的としております。

前回の第16回調査は、昭和60年に卸売・小売業調査、昭和61年に一般飲食店調査を実施しました。今回は第17回目に当り、昭和63年6月1日現在で卸売業、小売業について実施されました。

近年、消費の高度化、多様化、大規模小売店舗の進出等商店経営をめぐる環境の変化はまことに激しいものがあり、こうした実態の的確な把握とそれに基づく適切な施策運用が重要な課題となっております。

この調査は、国や都道府県、市町村において、これらの課題を解決するための資料を得るために行われたものです。

ここに公表する結果は、県独自の集計によるものですが、商業者の皆さんや各方面の方々に広く利用していただければ幸いです。

調査の実施にあたって、格別の御協力を賜りました各商店をはじめ関係者各位に対して深く感謝申し上げますとともに、今後とも尚一層の御協力をお願い申し上げます。

平成元年4月

三重県地域振興部統計課